

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	クラブ前原校		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 1日		～ 2026年 3月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	51	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2026年 3月 1日		～ 2026年 3月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども一人ひとりの特性や課題に応じた個別支援を丁寧に行っている点	個別支援計画に基づき、児童の特性や理解度に合わせて学習内容や支援方法を調整している。また、日々の様子を職員間で共有し支援方法の統一を図っている。	支援記録やアセスメントの充実を図り、より個々の特性に応じた支援内容の見直しや支援方法の向上について検討していく。
2	保護者との連携や情報共有を丁寧に行っている点	アプリでの日報公開や、電話等を通して日々の様子を伝え、保護者様からの相談にも随時対応している。	保護者面談や通信等を通して、支援内容や子どもの成長の様子をより分かりやすく伝える方法について検討していく。
3	子どもが安心して過ごせる環境づくりを行っている点	児童の特性に応じた声掛けや環境設定を行い、落ち着いて過ごせる環境づくりを心掛けている。	活動スペースや教材、支援環境の見直しを行い、より過ごしやすい環境整備について検討していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流や地域活動への参加が少ない点	日々の支援業務が中心となり、地域との交流活動の機会を設けることが難しい状況があるため。	地域の児童館や公共施設、地域イベント等の情報収集を行い、地域との交流機会について検討していく。
2	保護者様同士の交流の機会が少ない点	保護者会や交流会等を定期的に実施できていないため、保護者様同士が情報交換する機会が少ない。	保護者会や交流会等の実施方法や開催の可否について検討していく。
3	事業所の活動内容や支援の様子を保護者様へ十分に伝えきれていない点	日々の日報のみでは、活動の詳細や支援内容を十分に伝えられていない可能性があるため。	写真付きの活動報告等による情報共有の方法について検討していく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 クラップ前原校

公表日 2026年3月31日

利用児童数 51

回収数 14

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	0	0	4	実際の支援の様子を見たことがないから分からない	支援の様子を見学できる機会をつくれるよう検討致します。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11	0	0	3	実際の支援の様子を見たことがないから分からない	支援の様子を見学できる機会をつくれるよう検討致します。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	0	0	5	個別支援のスペースをしっかりと見たことがない	希望される方が事業所の見学ができる機会をつくれるよう検討致します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11	0	0	3	建物内をしっかりと見たことがないから分からない	希望される方が事業所の見学ができる機会をつくれるよう検討致します。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	0	0	0	子ども「分かりやすかった」と満足している	ありがとうございます。 今後も子ども一人ひとりに合わせた支援を心掛けていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13	0	0	1		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	0	0	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	0	0	1		
保 護 者 へ の 説 明 等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	2	1	3	8		
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	1	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13	0	0	1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	2	1	3		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	0	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	3	2	5		
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	0	0	1		
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	0	0	0		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12	1	0	1		

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12	0	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	0	0	3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	1	0	5		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	0	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	0	0	4		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	14	0	0	0		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	2	1	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	0	0	0	勉強が苦手な子どもにも色々工夫して支援をしてきてありがたい いつもの支援だけでなく、イベントなども開催してくれて子どもも楽しみにしている	あたたかい言葉を頂きありがとうございます。 これからも子どもたちが楽しく学べる支援内容を考えて参ります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		クラブ前原校				公表日 2026/3/31	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	用途に応じて複数の部屋を使い分けている		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	2		今後増える子どもたちのことを見越して人員の増加をしたい	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2	各部屋にカメラを設置し、全体を確認出来るようにしている	階段が多く、足が不自由な子が通い辛い	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	毎日清掃をおこない、過ごしやすい空間づくりをこころがけている		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	長時間来所する子どもが個別で活動できる部屋を用意している		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	共有ツールを用いて職員間で情報の共有が出来るようにしている		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	日々の支援の前後で共有会、報告会の時間を設け、各々が気付いたことを話し合えるようにしている		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	毎月外部の講師を招いて事例検討会を行っている		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	ホームページにて公開している		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	アセスメントやモニタリングにてニーズを聞き、実際の支援の様子などと合わせて今後の計画を組み立てている		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	日々の共有会にて共有をおこない、あとで見返せるようにファイルでまとめている		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	目標シートや共有ツールを用いて支援の方針や注意点を共有している		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	共有会にて各々が気付いたことを話し合い、プログラムの組み立てに活かしている		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	共有会にて各々が気付いたことを話し合い、 子どもの変化に合わせてプログラムも変更し ている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課 後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	6	0	支援の前には必ず共有会の時間を設けて支援 で方針の確認などおこなっている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の 振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	支援の後には必ず共有会の時間を設けて支援 を行うなかで気付いたことを共有し、その内 容も支援日報にて記録している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につ なげているか。	6	0	支援の内容は必ず日報に記録し、その内容を 元に以降の支援方針の変更などおこなってい る	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの 必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	必ず半年に一回以上モニタリングをおこな い、保護者様の相談内容に応じて計画の見直 しをおこなっている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み 合わせて支援を行っているか。	6	0		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定 する力を育てるための支援を行っているか。	6	0	セルフワークの時間を設けて子どもが自分決 定する機会にしている		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、 そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教 育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻 の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適 切に行っているか。	6	0	保護者様や子どもとのコミュニケーションの 中で情報共有をしてもらっている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援 事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等 へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している か。	6	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスー パーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	0		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する 機会があるか。	0	6		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	5		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課 題について共通理解を持っているか。	6	0	アプリを通して日々の支援の様子を保護者様 に共有し、必要に応じてお迎えの際に直接お 話している	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラ ム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会 や情報提供等を行っているか。	4	2			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っ ているか。	6	0	契約の際におこなっている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思 の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや 家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、 保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	個別支援計画を作成したら内容についてお話 し、サインをもらっている	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	保護者様からお話があった際には力になれるようアプリや電話、必要に応じて対面での面談にてお話をしている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	3		前回の開催から時間が空いているので、時機をみて開催したい
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	そういったお話があった際には迅速に対応することを心掛けている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	ホームページやSNS以外にも広報誌を発行し、最近の出来事などを保護者様向けに共有している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	子どもたち一人ひとりに合わせた支援やコミュニケーションを心掛けている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	5		現在、行えていないので地域の方ともコミュニケーションを取れるような行事を検討致します。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	定期的に研修をおこなっている	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	定期的に避難訓練を行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	服薬する子どもがいるときには確認をおこなっている	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	事例の記録をおこない、閲覧できるようにしている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	定期的に研修をおこなっている	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	定期的に研修をおこない、契約書にも身体拘束についての項目を設け、保護者様に事前説明をおこなっている		